

Bright Logic

この度は、「機械式ブレーキ / クラッチスイッチ」をご購入頂きまして有難う御座います。
取付けに関しては、下記の注意事項を良く読んでから作業をして頂きます様宜しくお願い致します。

- ・本製品は、最重要保安部品に関わる物なので有識者の元で作業を行う様にして下さい。
- ・作業をする際は、周りの状況を確認し安全な場所で車体を安定させ怪我の無い様に作業を進めて下さい。
- ・必ず、ブレーキフルードは全て抜き取り作業を行って下さい。
- ・作業後は、エア抜きを確実にを行い取り付け終了後も定期的にエア抜きを行って下さい。
- ・取付け後は、ブレーキランプの点灯確認も行なって下さい。
- ・本製品自体の不具合や不良品に関する返品 交換はお受け致しますが、取付け時や装着後の破損などに関しては返品 交換はお受け出来ませんので装着前に良くご理解頂き、作業を行って下さい。

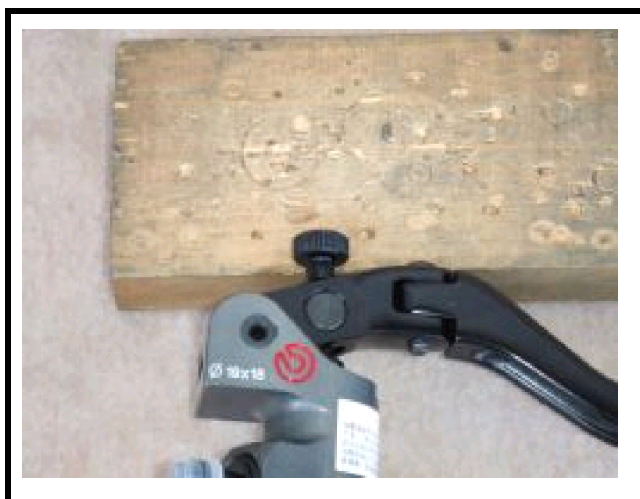
パーツリスト		
	部品名	個数
1	ベースプレートスイッチ 本体	1
2	取り付けL字型ステー	1
3	ビス(M2x 10)	2
4	M2スプリングワッシャー	2
5	M2平ワッシャー	2
6	平型キホン	2
7	キホンカバー	2
8	割りピン	1
9	タイラップ	1



必要工具	
1	プラスチックドライバー
2	六角レンチ No. 2/4
3	ラジオペンチ
4	ハンマー
5	被覆剥き工具
6	圧着ペンチ
7	ホシテ
8	プライヤー
9	クリス

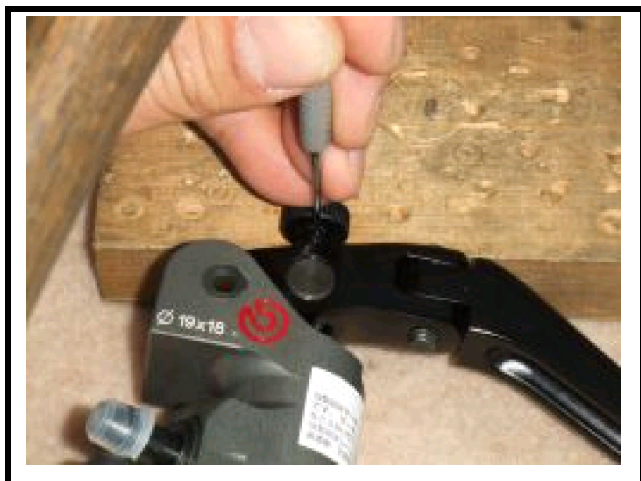


取り付け作業のご説明



ブレンボブレーキマスターに付いているレバー調整用ダイヤルを外します。

*** 必ず当て木などをして頂き、プッシュロッドが曲がらない様にして下さい。**

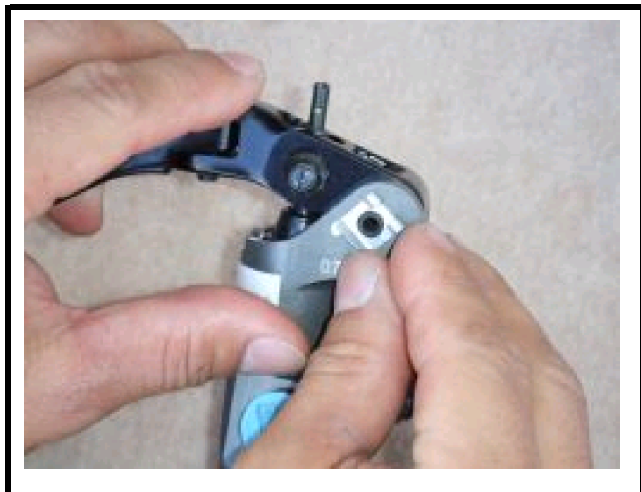


ダイヤル部分には、極小な割りピンが入っていますので同径のポンチなどを用いて抜いて下さい。

*** 先端が尖った物で割りピンを叩くと中で広がってしまい抜けなく成ってしまいますのでご注意下さい。**



推奨 工具例



次は、ブレーキマスターの裏側に有るクリップを外します。

この部分は、少々硬いですが手で外れます。

外れない様であればマイナスドライバーなどでクリップを少し起こしてから外して下さい。

*** クリップなどで手を切らない様にご注意下さい。**



全てを外して頂くと、この様な状態に成ります。

*** 外して頂いた部品は、無くなさない様に保管して下さい。**



ベースプレートに付いているシャフトを外して頂き、グリスを塗って頂いたらマスター本体とレバーを貫通させてベースプレートを取り付けます。

*** この際に、ベースプレートに付いているM 2のビスを外して行いますが平ワッシャーやスプリングワッシャーなどを無くなさない様に保管して下さい。**



ベースプレートを取り付けて締める際は、画像の様にプライヤーを用いて締めて下さい。



ベースプレートを位置決めする目安ですが、画像の様にブレーキマスターのラインとベースプレートのラインが平行に成る様に取り付けて下さい。

位置決めが終わりましたら、イモネジを締めて下さい。

* イモネジは、ベースプレートの位置が動かない様にする物ですが強く締めすぎると破損の原因と成りますのでご注意下さい。



L字プレートを取り付けて下さい。

* L字プレートを取り付ける際は、レバーの後ろに有る出っ張りに差し込むのですが、もし入らない様であれば作業を中断しお手数ですが弊社までお問い合わせ下さい。



L字プレートの位置決めですが、イモネジを画像の様な場所で固定します。(矢印 参照下さい。)

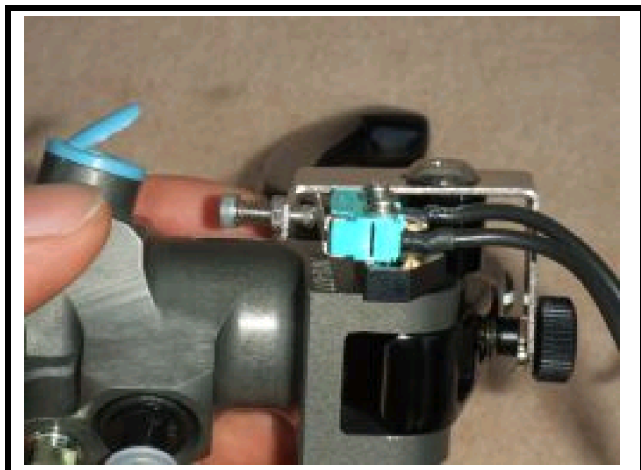
* L字プレートの先端に穴が空けてあるのでプッシュロッドを通して頂くのですがイモネジで固定する前にプッシュロッドにプレートが干渉していないかを確認して下さい。



最初に外した、調整用ダイヤルを付属品の割りピンでプッシュロッドに固定します。

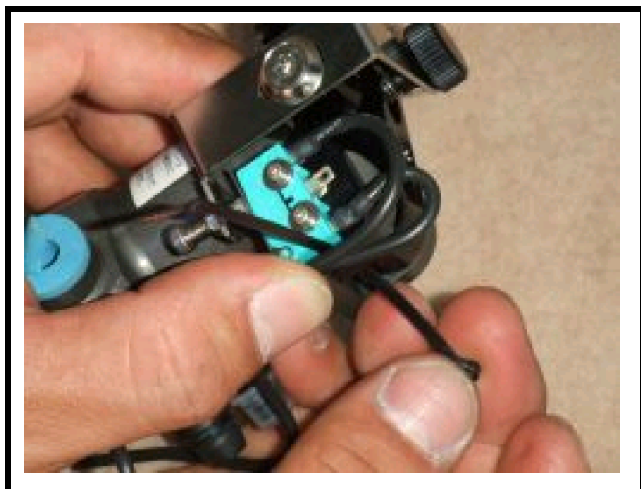
*** 割りピンの位置は、左図の様にL字プレートの後ろに差し込んで下さい。**

割りピンを差し込んだら、抜けないように開いて下さい。



マイクロスイッチを取り付けて下さい。

*** マイクロスイッチを取り付けて頂いたら、調整用のネジがスイッチのプレート部分の真ん中に来る様に調整して下さい。**



ベースプレートに開いている穴を使用してマイクロスイッチのコードを付属のタイラップで固定して下さい。

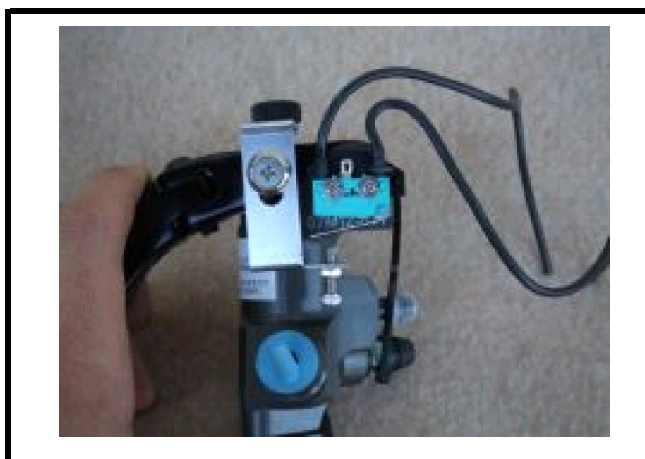
*** ここで、完全に締めるのではなく車体に合わせコードの長さを決めてから締める様にして下さい。**

コードを固定したら、接続ギボシを製作して下さい。

これで、ブレンボマスターに機械式スイッチを装着して頂く事が出来ました。



レバーを離した時 (スイッチが付いている。)



レバーを握った時 (スイッチが離れている。)



車体に取り付けて、レバーの調整をして下さい。

* 最重要項目

- ここから、エア抜き作業を行なって頂きますがマスターシリンダーだけでなく、キャリパー側も必ず行って下さい。
- エア抜き作業後は、圧検を行いフルードの漏れが無いかを確認して下さい。
- 問題が無ければ、実走行にて点検を行って下さい。
- 交換後は、定期的にエア抜き作業を行なって下さい。

以上が、ブレンボブレーキ /クラッチマスターに弊社 機械式ブレーキスイッチを装着する為の手順と成ります。

- * 08' 年に機械式クラッチスイッチを装着する際は、調整用のネジをスイッチ側一杯に出す様にして下さい。この調整を行わないと、走行中 Fランプ が点灯してしまいます。

マイクロスイッチ (緑色のスイッチ)は、リペーパーパーツとして購入が可能です。(1,050円 税込み)
お問い合わせ下さい。

その他、作業内容や部品などご不明な点が御座いましたらお問い合わせ下さい。

〒243-0805
神奈川県厚木市中依知56-1
TEL:046-246-4488/ FAX:046-246-2847
E-MAIL: info@bright-bgic.com

(有)ブライトロジック